

市民説明会における主な質疑・要望内容とその回答

No.	質疑・要望	回答
施設計画について		
1	<p>エントランスの庇を払げることができませんか。</p> <p>バス及びタクシーが停まると、雨天時にバスが来た場合、タクシー乗降者が濡れると思います。</p> <p>同様に、駐輪場からメインエントランスまでの移動において雨がかりが心配です。</p>	<p>横なぐりの雨はともかく、通常の雨では濡れるような計画ではありません。</p> <p>駐輪場については、建物ぎわに庇を設けて雨がかからないように計画しています。</p>
2	<p>エスカレーターには、一定の利用価値があることは理解できますが、今後、人口の減少とともに市役所への来庁者が減っていくことが予想される中、エスカレーターは必要ですか。</p> <p>(同様の質問、他2名)</p>	<p>パブリックコメントや市民アンケートで議論を積み重ねてきました。エスカレーターには、それぞれ意見があり、賛否が分かれたのも事実です。階段、エレベーター、エスカレーターのいずれかの昇降方法を市民が選択できるように、エスカレーターも設置することにしました。</p>
3	<p>エスカレーターの設置は、どのように決定されましたか。</p>	
4	<p>職員が昼食をとれる場所がありますか。</p>	<p>休憩室を設けているほか、執務室の裏側に設けるバックスペースにはテーブルスペースを設けており、ここで職員は昼食をとることができます。</p>
5	<p>“地熱エネルギーの利用”とは、具体的にどのような利用か、説明してください。</p>	<p>免震ピット層の空気を各階に取り入れて換気に利用することです。</p>
6	<p>現状の位置にマンホールトイレがあると、給水ルートから遠く感じますが、ここに計画した理由を教えてください。</p>	<p>外部からの物資支援等の際に駐車場を使用することになるため、北側へりにマンホールトイレを設けました。</p>

7	ホバリングスペースの使い方を教えてください。	レスキューによる屋上からの救助等で使用することを想定しています。なお、ホバリングスペースへの着床はできません。
8	庇の出が少なく、庇の効果があまりないように感じますが、寸法はどれくらいありますか。	庇は窓の直上に設けるので、一定の効果があります。出寸法は1m程度です。
9	説明資料18頁に記載されている“建物の存在期間”とは、どの程度の期間ですか。	一般に50年を想定しています。
10	建物の耐用年数を教えてください。	65年を想定しています。
11	駐車場の有料化はどういうシステムか、教えてください。	無料の時間枠を設けたうえで、有料とする考えです。無断駐車をなくすためにそのような検討をしています。
12	総額の事業予算を教えてください。	新庁舎建設の総額は50億程度で、そのうち35億円程を起債し、残りの15億円を基金で賄います。 起債35億円のうち10億円程度、国の支援を受けます。
新庁舎の構造について		
13	地震動の最大gal数はいくつを想定していますか。併せて、固有振動周期及び地盤からの卓越周期についても教えてください。 また、動的解析は行っていますか。	動的解析は行っています。指定されたスペクトル3種、地域特性を考慮した地震動3種など計9種類の地震動で検証を行っています。最大加速度は700galだったと記憶しています(実際は最大998gal)が、応答の大きさと入力加速度は必ずしも比例しません。固有周期は、免震層固定(免震を考慮しない場合)で0.5秒程度、免震変位40cmのときに4秒程度です。 目標は、レベル2の大地震時で4秒を少し超えるくらいとしています。地震動の卓越周期はそれぞれの地震動で違いますが、1秒から3秒く

		らいでした。生駒断層は直下型の地震で、卓越周期はそれほど長くありません。南海トラフの場合で、4秒程度の卓越周期でした。
14	長周期地震動によって共振する可能性はありませんか。	本敷地は表層・中間層とも支持層にはなりません、それほど悪くありません。卓越周期がそれほど長い地盤ではないので、共振の可能性はありません。
15	免震ピット内の装置の取り換え方法を教えてください。マシンハッチはどこにありますか。	建物の東側にドライエリアを計画しており、ここから免震層に出し入れします。取り換えの容易さを確保するために、1階床の梁下を有効で1m設けており、他の事例に比べて、大きな隙間をあけています。
16	免震のクリアランスは、60cmで十分ですか。熊本地震の際、免震建物がぶつかったはずですか。	熊本では、直下型タイプの地震に長周期成分が重なる所謂パルス特性があったため、免震建物変位がクリアランスをオーバーしました。ここでは同様の発生確率が極めて低いと考えられます。ただし、地盤特性を加味したパルス特性による地震の検証も行っており、問題ないことを確認しています。
17	新庁舎は、どの程度の震度まで大丈夫ですか。	震度6強まで大丈夫です。震度は、無限大でも震度7で、8や9という階級はありませんので、震度7でも大丈夫とは明言できません。
18	震度6強で大丈夫ということですが、設備なども大丈夫ですか。	その通りです。

議場について		
19	議場にある特別傍聴席とは、どのような場所ですか。	特別傍聴席とは、お子様連れや車いす利用の傍聴者のための部屋で、ガラス張りとしています。
20	特別傍聴席は必要ですか。 (他1名)	他市の庁舎を見学した中で、誰でも傍聴できる開かれた議場となるよう、お子様連れでも傍聴可能な傍聴席を設けました。
21	議会の放映は行いますか。榎原市、香芝市等では議会の放映はすでに行なわれています。	議会放映は、検討中です。 (※後日、議会事務局に確認しました。その回答は、以下のとおりです。 新庁舎では、庁舎内のみで視聴できる議会放映を行います。インターネット放映については、将来対応できるように準備します。)
22	議場はバリアフリーということですが、議員席・理事者席・傍聴者席のそれぞれにスロープがありますか。	議員席のある段差の脇、理事者側の入り口側、傍聴者席の入口側に、それぞれスロープを設けています。
以下のご要望については、複数の質問、要望とともになされたため、説明会時には回答できていませんでしたので、この場をお借りして回答いたします。		
23	エスカレーターなどよりも昇りやすい階段を計画して欲しい。	新庁舎の階段は、1段の高さを160mm未満に抑えており、緩やかで上りやすく計画しています。